



平成30年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月2日

上場会社名 株式会社キングジム 上場取引所 東  
 コード番号 7962 URL <http://www.kingjim.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮本 彰  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営管理本部長 (氏名) 原田 伸一 (TEL) 03-3864-5883  
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月2日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年6月期第1四半期の連結業績(平成29年6月21日～平成29年9月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年6月期第1四半期	7,277	1.1	131	△29.9	187	△6.1	78	611.8
29年6月期第1四半期	7,201	△4.2	188	—	199	—	10	—

(注) 包括利益 30年6月期第1四半期 290百万円( —%) 29年6月期第1四半期 △108百万円( —%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
30年6月期第1四半期	2.75		2.74	
29年6月期第1四半期	0.39		0.39	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
30年6月期第1四半期	26,931		20,485		74.9	709.93		
29年6月期	26,971		20,564		75.1	712.89		

(参考) 自己資本 30年6月期第1四半期 20,178百万円 29年6月期 20,262百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
29年6月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
	—	7.00	—	13.00	20.00
30年6月期	—				
30年6月期(予想)		7.00	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

29年6月期期末配当金の内訳 普通配当 7円00銭 創業90周年記念配当 6円00銭

3. 平成30年6月期の連結業績予想(平成29年6月21日～平成30年6月20日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	16,200	3.9	190	11.8	290	2.6	200	539.5	7.04	
通期	36,000	4.0	1,670	1.8	1,860	1.7	1,260	4.7	44.33	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

30年6月期1Q	32,459,692株	29年6月期	32,459,692株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

30年6月期1Q	4,036,993株	29年6月期	4,036,993株
----------	------------	--------	------------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

30年6月期1Q	28,422,699株	29年6月期1Q	28,422,877株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢や所得環境、企業収益に改善傾向が見られ、緩やかな回復基調が続きましたが、米国政権の経済政策や、不安定な国際情勢などから、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループでは新たな需要を獲得するべく、積極的な新製品投入を行いました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は72億7,730万円（前年同期比1.1%増）となりました。利益面では、販売費及び一般管理費の増加により、営業利益は1億3,198万円（前年同期比29.9%減）となりましたが、受取賃貸料（営業外収益）の増加により、経常利益は1億8,715万円（前年同期比6.1%減）となりました。一方、法人税等調整額の減少により、親会社株主に帰属する四半期純利益は7,806万円（前年同期比611.8%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間より、従来「インテリアライフスタイル事業」に含めていた当社の連結子会社である錦宮（香港）有限公司は、「文具事務用品事業」の量的な重要性が増したため区分を変更しております。

前年同期との比較は、変更後の区分に基づいております。

#### ① 文具事務用品事業

ステーショナリーにおきましては、平成20年の発売以来ご好評をいただいている、丈夫なクリアーホルダー「スーパーハードホルダー」のラインアップ拡大を図った他、コンパクトに持ち歩くことができるマスキングテープ「KITTA（キッタ）」の新柄・新アイテムの追加や、マスキングテープを活用してぬりえ感覚でシールが作れる「マスリエ」の初心者用セットを追加発売いたしました。

電子製品におきましては、コールセンターや店頭窓口での使用で高いご支持をいただいている「ブギーボード」シリーズに、10.5インチのハイコントラスト液晶を採用した「BB-9」と、お手頃価格のシンプルモデル「BB-1GX」を投入いたしました。オフィス環境改善用品では、デスクの引き出しに取り付ける、新しいタイプの収納用品「デスクポケット」を発売した他、デスクの上を効率的に整理できる収納棚「デスクボード」シリーズに、木製タイプを追加いたしました。

この結果、売上高は55億9,999万円（前年同期比1.4%増）、営業利益は1億2,655万円（前年同期比15.1%減）となりました。

#### ② インテリアライフスタイル事業

㈱ぼん家具では、主力モールである楽天やAmazon、Yahoo!ショッピングにおいて、値下げセールやクーポン配布、ポイント付与などを積極的に活用し、拡販してまいりました。さらに、需要期を迎えるアウトドアジャンル商材の露出を強化し、季節にあった商材を軸に集客、販促を行いました。㈱アスカ商会では、最新のインテリアやファッションのトレンドに調和する高品質なアーティフィシャル・フラワーやアーティフィシャル・グリーン、オフィスや公共スペースに多用していただける観葉植物の商品拡充を図り、拡販してまいりました。㈱ラドンナでは、主力のフォトフレーム、アロマディフューザーの新商品投入に加え、ヘルス&ビューティーや自社ブランドの「Toffy」キッチン家電シリーズにつきましても、新商品を投入し、シリーズとして拡充を図ってまいりました。

この結果、売上高は16億7,730万円（前年同期比0.0%減）、営業利益は163万円（前年同期比95.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して、4,015万円減少し、269億3,119万円となりました。これは主に、商品及び製品や投資有価証券が増加した一方、現金及び預金や受取手形及び売掛金が減少したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比較して、3,903万円増加し、64億4,585万円となりました。これは主に、未払法人税等やその他（流動負債）が減少した一方、支払手形及び買掛金が増加したことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比較して、7,918万円減少し、204億8,534万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が増加した一方、第69期期末配当金の支払いにより利益剰余金が減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年8月1日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年6月20日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年9月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,212,988	4,715,786
受取手形及び売掛金	4,603,336	4,107,843
商品及び製品	5,401,063	6,189,245
仕掛品	388,716	357,376
原材料及び貯蔵品	1,106,796	1,158,740
繰延税金資産	236,848	163,568
その他	485,999	435,021
貸倒引当金	△2,389	△2,096
流動資産合計	17,433,359	17,125,486
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,628,004	5,630,016
減価償却累計額	△3,271,378	△3,303,944
建物及び構築物(純額)	2,356,625	2,326,072
機械装置及び運搬具	2,595,145	2,594,434
減価償却累計額	△2,014,097	△2,043,132
機械装置及び運搬具(純額)	581,048	551,302
土地	1,667,180	1,667,180
建設仮勘定	49,172	57,271
その他	2,816,051	2,774,479
減価償却累計額	△2,521,376	△2,486,993
その他(純額)	294,674	287,486
有形固定資産合計	4,948,700	4,889,312
無形固定資産		
のれん	249,629	213,968
その他	355,396	353,496
無形固定資産合計	605,026	567,464
投資その他の資産		
投資有価証券	2,254,477	2,547,960
退職給付に係る資産	1,162,221	1,170,428
繰延税金資産	107,496	108,494
その他	469,895	531,194
貸倒引当金	△9,821	△9,143
投資その他の資産合計	3,984,268	4,348,934
固定資産合計	9,537,996	9,805,712
資産合計	26,971,356	26,931,198

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年6月20日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年9月20日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,994,809	2,595,449
短期借入金	720,000	740,000
1年内返済予定の長期借入金	286,000	286,000
未払法人税等	407,236	33,489
未払金	561,095	518,169
役員賞与引当金	20,130	—
その他	1,032,989	800,758
流動負債合計	5,022,261	4,973,866
固定負債		
長期借入金	16,000	16,000
繰延税金負債	703,041	803,794
退職給付に係る負債	362,543	350,912
資産除去債務	17,413	17,499
その他	285,566	283,783
固定負債合計	1,384,565	1,471,990
負債合計	6,406,826	6,445,856
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,978,690	1,978,690
資本剰余金	2,507,159	2,507,159
利益剰余金	19,192,631	18,901,198
自己株式	△3,567,564	△3,567,564
株主資本合計	20,110,916	19,819,483
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	616,915	820,288
繰延ヘッジ損益	556	252
為替換算調整勘定	△399,328	△390,055
退職給付に係る調整累計額	△66,904	△71,753
その他の包括利益累計額合計	151,238	358,732
新株予約権	51,848	51,848
非支配株主持分	250,526	255,277
純資産合計	20,564,529	20,485,341
負債純資産合計	26,971,356	26,931,198

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年6月21日 至平成28年9月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年6月21日 至平成29年9月20日)
売上高	7,201,555	7,277,301
売上原価	4,398,578	4,449,475
売上総利益	2,802,976	2,827,825
販売費及び一般管理費	2,614,633	2,695,840
営業利益	188,343	131,984
営業外収益		
受取利息	2,842	2,622
受取配当金	24,443	23,316
受取賃貸料	636	38,089
その他	5,837	8,127
営業外収益合計	33,758	72,155
営業外費用		
支払利息	5,724	1,618
為替差損	15,480	1,896
賃貸収入原価	—	11,938
その他	1,627	1,531
営業外費用合計	22,832	16,984
経常利益	199,270	187,155
特別損失		
固定資産売却損	18	—
固定資産除却損	883	1,353
特別損失合計	901	1,353
税金等調整前四半期純利益	198,368	185,802
法人税、住民税及び事業税	28,111	22,404
法人税等調整額	152,252	79,694
法人税等合計	180,364	102,099
四半期純利益	18,004	83,702
非支配株主に帰属する四半期純利益	7,038	5,640
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,966	78,061



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年6月21日 至 平成28年9月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年6月21日 至 平成29年9月20日)
四半期純利益	18,004	83,702
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	41,848	203,372
繰延ヘッジ損益	1,405	△303
為替換算調整勘定	△169,770	8,384
退職給付に係る調整額	△81	△4,848
その他の包括利益合計	△126,598	206,605
四半期包括利益	△108,594	290,307
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△102,081	285,556
非支配株主に係る四半期包括利益	△6,512	4,751

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

「文具事務用品事業」の海外製造子会社で発生する作業屑の売却取引は、従来、軽微なものとして簡便的に「営業外収益」の「屑売却益」として表示しておりましたが、重要性が増したため、当第1四半期連結会計期間より、原則的な処理である製造原価の控除としております。この変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書の組替えを行っております。なお、製造原価計算に与える影響が小さいことから、すべて「売上原価」の控除として処理しております。

この結果、前第1四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書において、「営業外収益」の「屑売却益」として表示していた13,659千円は、「売上原価」の控除として組み替えております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年6月21日 至 平成28年9月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	文具事務用品 事業	インテリア ライフスタイル 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,523,465	1,678,090	7,201,555	—	7,201,555
セグメント間の内部売上高 又は振替高	19,399	28,994	48,394	△48,394	—
計	5,542,865	1,707,085	7,249,950	△48,394	7,201,555
セグメント利益	149,146	39,765	188,912	△568	188,343

(注) 1. セグメント利益の調整額 △568千円は、セグメント間取引消去に伴う調整等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年6月21日 至 平成29年9月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	文具事務用品 事業	インテリア ライフスタイル 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,599,994	1,677,306	7,277,301	—	7,277,301
セグメント間の内部売上高 又は振替高	16,899	23,534	40,433	△40,433	—
計	5,616,893	1,700,840	7,317,734	△40,433	7,277,301
セグメント利益	126,557	1,638	128,196	3,788	131,984

(注) 1. セグメント利益の調整額 3,788千円は、セグメント間取引消去に伴う調整等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、従来「インテリアライフスタイル事業」に含めていた当社の連結子会社である錦宮(香港)有限公司は、「文具事務用品事業」の量的な重要性が増したため区分を変更しております。

また、「文具事務用品事業」の海外製造子会社で発生する作業層の売却取引は、従来、軽微なものとして簡便的に「営業外収益」の「屑売却益」として表示しておりましたが、重要性が増したため、当第1四半期連結会計期間より、原則的な処理である製造原価の控除としております。この変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書の組替えを行っております。なお、製造原価計算に与える影響が小さいことから、すべて「売上原価」の控除として処理しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については変更後の区分および表示により作成したものを記載しております。